

当院における EUS-FNA（超音波内視鏡下穿刺吸引法）有用性の検討

1. 研究の対象

2019年4月から学校長承認時まで当院で膵腫瘍、消化管腫瘍、リンパ節等に対し EUS-FNA（超音波内視鏡下穿刺吸引法）を受けた患者さん。また、すでにこの研究に参加することについて同意をいただいている患者さん。

2. 研究目的・方法・期間

研究目的は EUS-FNA（超音波内視鏡ガイド下穿刺）の診断成績から、EUS-FNA の診断の有用性を検討します。方法としては 2019年4月から学校長承認日まで当院で EUS-FNA を施行した症例について、後ろ向きに（外来及び入院治療での診療情報（カルテ）を用いる）診断能を検討します。

研究期間は学校長承認後から 2024年4月30日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録（カルテ）から患者背景、症状、腫瘍型、組織学的診断、病変の部位、抗血栓薬内服の有無、合併症の有無、処置時間、在院日数、穿刺針、治療等について、全てすぐには患者さんが特定されないように加工した後に研究に使用します。

4. 研究に用いる試料・情報の管理者

情報の利用については、研究用の ID 番号を作成し、すぐには個人を特定できないように加工したもの（仮名加工情報）を作成します。作成時の情報については内科学講座 東山正明が厳重に管理します。また、加工後の情報についても、この研究に参加する研究者のみで利用します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学病院

住所：埼玉県所沢市並木 3-2

資料 3

電話：0429-95-1511（内線 2369）（対応時間：平日 9 時～16 時）

担当者の所属・氏名：消化器内科 専修医 川端 紘輔

研究責任者：防衛医科大学校内科学講座 教授 穂苅 量太